

## 新しい公共の場づくりのためのモデル事業の審査基準

審査項目及び配点	審査の視点
<p>事業の趣旨・目的</p> <p>(30点)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル事業の趣旨に合致するか</li> <li>・目的、計画が妥当であるか</li> </ul>
<p>事業の先進性・発展性等</p> <p>(20点)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業に新規性・先進性はあるか</li> <li>・事業により仕組みや社会を大きく変える成果を期待できるか</li> <li>・事業に発展性・普及性はあるか</li> </ul>
<p>NPO等と行政との連携</p> <p>(20点)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO等と行政の連携があるか</li> <li>・NPO等が自発的・主体的に活動できる環境が整うことが期待できるか</li> </ul>
<p>多様な担い手からなる体制の整備、 事業実施後の継続性</p> <p>(30点)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な担い手が関与する仕組みとなっているか</li> <li>・事業終了後も体制が継続し、地域の課題解決に引き続き取り組めるか</li> <li>・事業終了後の活動継続のため、人材育成につながる仕組みとなることが期待できるか</li> </ul>